

# 卒業の認定に関する方針の設定・公表

教育理念に基づき、社会における顕在・潜在ニーズを踏まえて、どのような力を身に付けた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針を定め、公表する。

## アドミッションポリシー(入学者受け入れの方針)

入学に際し以下の項にあてはまる者を受け入れます。

- 《理容科》
  - 一生涯理容師として活躍できるよう技術だけではなく強い意志がある。
  - 如何なる仕事でも工夫して良い仕事にしていく気持ち・考え方がある。
  - 常に向上心を持てること。
- 《美容科》
  - 多くのお客様に支えられる美容師としての人格形成を目指す。
  - 生涯を通じて土台となる基礎技術の習得する技術がある。
  - 国家資格を習得しサロンの即戦力となる力を身に付ける意思がある。
- 《トータル》
  - 何事も素直な気持ちを努力、精進を惜しまないこと。
  - 理美容の仕事に情熱を持ち、人を美しくすることが大好きなこと。
  - 上記の気持ちを大切に持ち続けることができる方。

## カリキュラムポリシー(教育内容・方針)

以下のように教育内容の編成・実施をしています。

- 理容・美容分野を目指すものとして必要な知識と技術を習得し、国家試験に合格する。
- 社会に通用する人として、社会の模範・礼儀・習慣を身に付け、自己の言動責任を持ち行動する。
- 理容・美容分野に就職するために、学生の立場でも社会人である意識を持ち、整理・整頓・清掃・清潔・躰を身に付け習慣化する。

## デプロマ・ポリシー(卒業認定基準)

理容科美容科それぞれ、以下の項に対し当てはまるかを確認します。

- 《理容科》
  - 容姿を整える過程(カット・シェービング・カラー・パーマ)に興味がある人
  - 理容を通じて地域社会に貢献したい人
  - 独創的なアイデアとセンスを持ち合わせている人
- 《美容科》
  - 「キレイになる」ことに興味があり、想像力豊かな技術者になりたい人
  - カット・エステ・ネイル・メイク等に関心のある人
  - 美容を通じて、環境・福祉等の分野で社会に貢献したい人
- 《トータル》
  - ヘアメイク、ネイル、エステに関するトータルの知識・技術を身につけ美容業界で活躍できる人財
  - 技術力とコミュニケーション力を兼ね備えた人材
  - 「喜ばれる喜び」を持って、自利利他の精神で社会貢献できる人財